

か ち い み ち つ じ ょ  
価値・意味・秩序

こころざし じりつてき  
—高い志をもって、自律的に活動しよう—



栃木県鹿沼市立西中学校  
第2学年出張授業資料  
2024年1月23日(火)  
13:30~14:30

開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 理事)

(一般社団法人 栃木県生産性本部 会長)

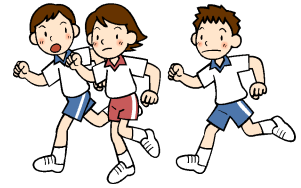
Q1 : 好きなことばはありますか。もしあれば、自己紹介の代わりにお話しください

A : (1) 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな

\* 足利市立山辺中学校クラス担任 岡田忠治先生

(2) 「練習で泣いて、試合で笑え」

\* 足利市立山辺中学校柔道部 部長 椎名弘先生



(3) 「Rome was not built in a day」(ローマは一日にして成らず)

\* ローマ時代のことわざ

(4) 「There is no royal road to learning」(学問に王道なし)

\* ギリシアの幾何学者 ユークリッドのことば



(5) 「学びて時にこれを習う、亦た説ばしからずや。朋有り遠方より来る、亦た樂しからずや。人知らずして慍らず、亦た君子ならずや」

\* 「論語」(孔子の教えを499の章にまとめたもの)の第一章

(6) 「一所懸命」(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む)

\* 栃木県立足利高校マラソン大会の合言葉

(7) 「スポーツの3つの宝」(小泉信三先生)

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェアプレイ」…いやしいプレイはしない、相手チームも自分のチームと同じように敬う

③ 「よき友」

\* 慶應義塾大学 塾長 小泉信三先生



(8) 「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」

\* 慶應義塾大学 創立者 福沢諭吉先生

(9) 「初心忘るべからず」

\* 世阿弥

(10) 「離見の見」…舞台上で踊っている自分を客席から見る

\* 世阿弥

(11) 「持続する 志」

\* ノーベル文学賞受賞の小説家 大江健三郎



(12) 「歴史における個人の役割」

(13) 「If you can dream, you can do it!」

(もしあなたが夢を見ることができれば、あなたはそれをする事ができる)

\* アメリカヒューストンの宇宙技術者たちが人類を初めて月に立たせたときの合言葉

(14) 「会った人は皆、友達」

\* 京都、一燈園、石川洋先生

(15) 「目には遠いが、心は近い」

\* インドのことわざ



(16) 「人生は青天井、一生青天井」(人の潜在可能性は限りがない、無限大)

(17) 「一生勉強、一生青春」

\* 足利出身の書道家 <sup>あいだ</sup> 相田みつを先生

(18) 「価値・意味・秩序」

\* 松永澄夫先生

- ①ものごとを行うときには、その「大切さ」「価値」とは何かを知ろう
- ②そして、そのことが自分にとって、皆さんにとってどのような「意味」があるかを考え、「意味付け」をしよう
- ③「やりたいこと」「できること」「しなければならないこと」を自分の力で考えよう。そして、何をしたらよいか、何をしないかを、自分の力で決定(自己決定)。自分や自分たちで決めた「決まり」「ルール」に従い、「秩序」をもって「自律的に行動」しよう

(19) 「自己責任」<sup>じじよどりよく</sup>「自助努力(self-help)」<sup>じこけつてい</sup>「自分の未来は、自分で切り開く」「あきらめたらおしまい」「Never Give Up」

(20) 「健康第一、心の健康、身体の健康」



＜ここでちょっと一休み「コーヒブレイク (I)」です＞

皆様には好きなことばがありますか。あったら下にご書いてください

Q 2 : 働くとは何ですか。人は何のために働くらのですか

A : (1) 「働く」とは「仕事」をすること

(2) 「仕事」とは、「お客様」に「ものやサービス」を提供すること

①すべての仕事には、「お客様」がいます

②「仕事」とは、「お客様の困っていることや問題を解決」することで、「お客様のお役に立つ」ことです

(3) 同じようなことで困っているお客様が世の中にはたくさんいます。

仕事とは「もの」や「サービス」を提供し、困っている問題を解決することで、「お客様や社会のお役に立つことだ」と考えます



＜ここでちょっと一休み「コーヒブレイク (II)」です＞

皆様の興味のある「仕事」は何ですか。その仕事の「お客様」は誰ですか。下にご書いてください

(1) 仕事

(2) そのお客様

### Q 3 : 中学時代に身につけておくことは何ですか

A : (1)「中学校の各教科の勉強」と「教科外の教育活動」は、社会に出て、すべて役に立ちます。

一生役に立ちます

(2)ですから、「今、中学校で学んでいるすべての教科書・教材・ノート・辞書・地図帳」などは、中学校を卒業しても決して処分しないで、きちんと保管。一生かけて学び直しましょう



(3)「効果の上がる勉強の仕方」をしっかり身につけること

①社会に出てからも、新たに学ばなければならないことが山ほどあります



②「予習」「授業」「復習」「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「テストの受け方」「ノートの取り方」「ノートの活用の仕方」などに慣れ親しみ、「学習習慣」とする

③「辞書・新聞・読書・図書館(学校図書館・公共図書館)」にも慣れ親しみ、「学習習慣」とする。そして、「読解力」を身につける

＜ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク (Ⅲ)」です＞

勉強の仕方で、知りたいことがあったら、いくつでも OK ですから、書いてください

(4)「5 S (ゴエス)」(ローマ字で書くと S で始まる 5 つのことば)も役立ちます

①「整理」(seiri) …「せいらいらないものを処分する」

②「清掃」(seisou) …「せいそうきれいに掃除をする」

③「整頓」(seiton) …「せいとんものは同じ場所に置く」

④「清潔」(seiketsu) …「せいけつ①～③を保つ」

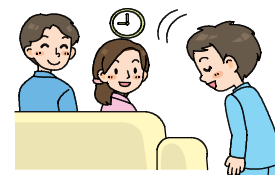
⑤「躰」(shitsuke) …「しつけ自分から進んで行く」

(5)別の意味の「躰」も大切です

①「美しい立居振舞い」…その場にふさわしい「たちいふるま服装」も大切

②「美しい言葉遣い」…「ことばづか敬語表現を含む言葉遣い」(です、ます)

③「元気なあいさつ」…「けいごひょうげんあいさつはこちらからする」



Q 4 : 最後に一言どうぞ

A : (1) 鹿沼市のよいところ、栃木県のよいところ、日本のよいところ、アジアのよいところを探そう

○特に、「日本のよさ」を探し、「自分のことば」で伝えられるようにしよう！

○英語でも言えるようにしよう

(2) 自分のよいところを、自分の力で探し、どんどん伸ばすにはどうしたらよいかを考え、行動しよう

○そして、「自覚をもって学ぶ」こと



ご清聴、ありがとうございました。

心から感謝いたします。

ご質問、ご批判、ご感想があれば、ご自由に、ご発言、お聞かせください。

